

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	白馬五竜エリアを美しく彩る「白馬五竜ボタニカルプロジェクト」
事業主体 (連絡先)	白馬五竜観光協会 0261-75-3700
事業区分	⑤環境保全、景観形成に関する事業 ①地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,586,660 円 (うち支援金 : 2,869,000 円)

事業内容

■フラワーロード

白馬五竜観光協会では地域内の道路にアジサイを植えて景観を整備する活動を行ってきました。その活動を踏まえて白馬五竜地域全体の犬川沿(村道 1115 号、2026 号線)に花を植えて美観を形成するプロジェクトを立ち上げました。初年度は「県道 33 号線白馬五竜入口」周辺と「エスカルプラザ第二駐車場」周辺の美観形成を行いました。アジサイを中心にロードサイドの美観を形成しましたが、白馬地域に生息する蝶が好むルピナスも加えて植栽し蝶が集まってくるような美観形成をしました。

■HAKUBA 花マルシェ

白馬五竜地域の美観形成への取り組みを広く周知してもらうため、また白馬五竜エリアの魅力を生かす「花」をテーマとした新たなイベント「HAKUBA 花マルシェ」を開催しました。



【フラワーロード植栽】

【目標・ねらい】

- ①地域の美観形成
- ②「花」をテーマとした地域の魅力づくり
- ③グリーンシーズンの新たなイベントによる誘客促進

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

■最終目標(3年間)としては約5kmフラワーロードを形成したいと考えておりますが、初年度の今年は約400mのみの植栽となりました。白馬五竜地域の方を中心に植栽作業に参加して頂き地域をあげての美観形成への取り組みに理解を得ましたが、白馬村全体に広めていく事が今後の課題であると思われました。

■花の魅力を象徴とするイベントを開催したことで、来場の方から「良いイベントですね」「毎年やって下さい」などのご意見を頂きました。今年度はイベントへのきっかけづくりはできたと思っておりますので、イベントを毎年開催する事で美観形成への取り組みを発信でき、グリーンシーズンの誘客促進にもつなげていけると考えています。

※自己評価【C】

【理由】

植栽には多くの方が参加してくれたが、地域をあげて取り組む為には意識改革がまだまだ必要であるように思いました。花マルシェは今年度できっかけづくりは出来たので、継続的にイベントを開催する事でより多くの方に周知できると思います。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・今年度は約400mの植栽をしましたが、最終的には何キロにもわたるフラワーロードを形成したいと思っておりますので継続的に事業をすることで毎年植栽の距離をのばしていきたいと思っております。植栽参加者を白馬五竜地域の方々を中心に白馬村全体に広めて、より多くの方に美観形成の取り組みへの理解を得たいと思っております。
- ・今までグリーンシーズンに類似したイベントが無かった為なのかイベントは好評でした。しかしまだまだイベントを開催していることを知らない人達がいるので毎年イベントを開催する事でグリーンシーズンの取り組みとして広く周知していきたいと思っております。イベント開催時期を花がメインの8月に実施する事、ワークショップ・出展などの数を増やしてイベント内容を充実させていければより多くの来場者を楽しんで頂けると思っております。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある